

News Release

2020年2月14日

2019年度 第3四半期業績のお知らせ

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：丹保 人重）の、2019年度第3四半期（2019年4月1日～2019年12月31日）の業績をお知らせいたします。

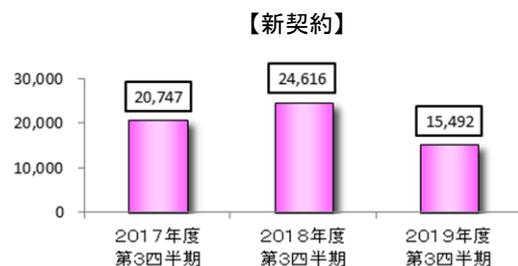
《 契約高 》

個人保険・個人年金保険の新契約は、法人向け商品の減少等により、前年同期比62.9%の1兆5,492億円となりました。また、保有契約は前年度末比99.8%の2兆4,836億円となりました。

<参考>個人保険・個人年金保険に団体保険を加えた保有契約は、前年度末比100.7%の3兆3,151億円となりました。

◆ 契約高 ◆

(単位：億円)

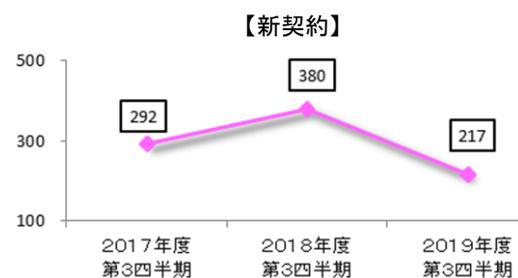


《 年換算保険料 》

個人保険・個人年金保険の新契約は、「&LIFE 新医療保険A プレミア」などの第三分野が引き続き好調であったものの、217億円（前年同期比57.3%）となりました。保有契約は4,485億円（前年度末比103.9%）となりました。

◆ 年換算保険料 ◆

(単位：億円)



《 損益の状況 》

当期の基礎利益は前年同期比でほぼ横ばいの127億円となりました。また、純利益は、前年同期比4億円増益の69億円となりました。

《 ソルベンシー・マージン比率 》

経営の健全性を示す指標であるソルベンシー・マージン比率は1,547.7%となり、引き続き高い水準で推移しております。

《 当社の格付け 》 (2020年2月14日現在)

A+ スタンダード&プアーズ(S&P) 保険財務力格付け

AA 格付投資情報センター(R&I) 保険金支払能力格付け

本件に関するお問い合わせ先

三井住友海上あいおい生命保険株式会社

経営企画部 広報グループ 久保田・原 TEL 03-5539-8309

経理部 主計グループ 横井・橋本 TEL 03-5539-8346



<< 目次 >>

1. 主要業績	1 頁
2. 資産運用の実績(一般勘定)	2 頁
3. 四半期貸借対照表	4 頁
4. 四半期損益計算書	5 頁
5. 経常利益等の明細(基礎利益)	7 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	8 頁
7. 特別勘定の状況	9 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	9 頁

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2018年度末		2019年度第3 四半期会計期間末			
	件数	金額	件数		金額	
				前年度末比		前年度末比
① 個人保険	3,219	238,475	3,694	114.7	238,167	99.9
② 個人年金保険	177	6,856	172	97.4	6,668	97.3
③ 団体保険	—	85,546	—	—	88,315	103.2
④ 団体年金保険	—	3	—	—	3	101.3
個人合計(①+②)	3,396	245,331	3,867	113.8	244,836	99.8
個人合計+団体保険 (①+②+③)	—	330,877	—	—	333,151	100.7

(注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2018年度第3 四半期累計期間				2019年度第3 四半期累計期間					
	件数	金額			件数	金額				
		新契約	転換による 純増加		前年 同期比	前年 同期比	新契約	転換による 純増加		
① 個人保険	252	24,565	24,565	—	239	95.2	15,447	62.9	15,447	—
② 個人年金保険	0	50	50	—	0	84.7	44	88.3	44	—
③ 団体保険	—	836	836	—	—	—	677	80.9	677	—
④ 団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個人合計(①+②)	253	24,616	24,616	—	240	95.2	15,492	62.9	15,492	—

(注) 新契約の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2018年度末		2019年度第3 四半期会計期間末		
				前年度末比	
個人保険		389,750		407,673	104.6
個人年金保険		41,754		40,838	97.8
合 計		431,505		448,512	103.9
うち医療保障・ 生前給付保障等		107,852		135,430	125.6

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2018年度第3 四半期累計期間		2019年度第3 四半期累計期間		
				前年同期比	
個人保険		37,797		21,595	57.1
個人年金保険		236		188	79.9
合 計		38,033		21,783	57.3
うち医療保障・ 生前給付保障等		13,209		14,772	111.8

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、

1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 「うち医療保障・生前給付保障等」欄には、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を記載しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円，％）

区 分	2018年度末		2019年度第3四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	73,027	1.7	92,998	2.1
買現先勘定	465,377	11.0	404,252	9.0
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	-	-	-	-
有価証券	3,548,477	83.9	3,830,774	85.6
公 社 債	3,280,111	77.6	3,469,664	77.6
株 式	770	0.0	788	0.0
外 国 証 券	195,146	4.6	269,950	6.0
公 社 債	181,193	4.3	232,652	5.2
株 式 等	13,953	0.3	37,297	0.8
そ の 他 の 証 券	72,449	1.7	90,371	2.0
貸付金	59,506	1.4	61,741	1.4
不動産	532	0.0	492	0.0
繰延税金資産	-	-	-	-
その他	82,857	2.0	82,490	1.8
貸倒引当金	△117	△0.0	△104	△0.0
合 計	4,229,662	100.0	4,472,645	100.0
うち外貨建資産	197,762	4.7	268,347	6.0

（注）「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を記載しています。

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区 分	2018年度末					2019年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差 損 益			帳簿価額	時価	差 損 益		
			差益	差損	差益			差損		
満期保有目的の債券	1,111,044	1,343,649	232,605	232,681	76	1,193,057	1,428,980	235,922	235,975	53
責任準備金対応債券	737,476	791,716	54,239	54,811	571	880,461	956,235	75,774	77,183	1,409
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	1,585,033	1,699,035	114,002	116,976	2,974	1,635,490	1,754,969	119,478	121,027	1,548
公 社 債	1,333,112	1,431,590	98,477	100,884	2,407	1,303,118	1,396,145	93,026	94,349	1,322
株 式	243	327	83	83	-	243	345	101	101	-
外 国 証 券	182,353	195,146	12,792	13,128	335	252,178	269,336	17,158	17,383	225
公 社 債	168,876	181,193	12,316	12,533	216	218,843	232,652	13,808	14,012	204
株 式 等	13,477	13,953	476	594	118	33,334	36,683	3,349	3,370	21
その他の証券	69,322	71,971	2,648	2,879	231	79,949	89,142	9,192	9,192	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	3,433,554	3,834,401	400,846	404,469	3,622	3,709,009	4,140,185	431,175	434,186	3,011
公 社 債	3,181,634	3,566,956	385,321	388,377	3,055	3,376,637	3,781,361	404,723	407,509	2,785
株 式	243	327	83	83	-	243	345	101	101	-
外 国 証 券	182,353	195,146	12,792	13,128	335	252,178	269,336	17,158	17,383	225
公 社 債	168,876	181,193	12,316	12,533	216	218,843	232,652	13,808	14,012	204
株 式 等	13,477	13,953	476	594	118	33,334	36,683	3,349	3,370	21
その他の証券	69,322	71,971	2,648	2,879	231	79,949	89,142	9,192	9,192	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含むこととしています。

- ・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	2018年度末	2019年度 第3四半期会計期間末
満期保有目的の債券	-	-
非上場外国債券	-	-
その他	-	-
責任準備金対応債券	-	-
子会社・関連会社株式	-	-
その他の有価証券	921	2,288
非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	442	442
非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	-	-
非上場外国債券	-	-
その他	478	1,845
合 計	921	2,288

(注) 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券のうち、外貨建資産について為替を評価した差損益は次のとおりです。(2018年度末:-百万円、2019年度第3四半期会計期間末:△2百万円)

(3) 金銭の信託の時価情報

金銭の信託は保有していません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	2018年度末	2019年度
		要約貸借対照表 (2019年3月31日現在)	第3四半期会計期間末 (2019年12月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		73,027	92,998
有価証券		465,377	404,252
(うち国債)		3,548,477	3,830,774
(うち地方債)		(2,213,343)	(2,394,700)
(うち社債)		(183,243)	(171,331)
(うち株式)		(883,523)	(903,632)
(うち外国証券)		(770)	(788)
貸付金		(195,146)	(269,950)
貸付金		59,506	61,741
有形固定資産		59,506	61,741
無形固定資産		3,347	3,065
代り資産		30,851	33,112
再保の他引当金		186	1,955
そ		3,230	1,929
の		45,775	42,921
倒		△117	△104
資産の部合計		4,229,662	4,472,645

科目	期別	2018年度末	2019年度
		要約貸借対照表 (2019年3月31日現在)	第3四半期会計期間末 (2019年12月31日現在)
		金額	金額
(負債の部)			
保険契約準備金		3,415,379	3,717,590
支払準備金		29,520	29,834
責任準備金		3,376,079	3,677,145
契約者配当準備金		9,780	10,610
代理店の借入金		4,296	3,480
再保の他負債		253	268
そ		509,173	440,789
の		468,782	407,457
現先勘		468,782	407,457
売債借取引受入担保金		23,687	23,747
未払法人税等		2,496	439
リース債務		1,624	1,509
資産除去債務		434	436
その他の負債		12,148	7,200
退職給付引当金		3,474	3,852
役員退職慰労引当金		10	9
特別法の準備金		7,799	8,601
価格変動準備金		7,799	8,601
繰延税金負債		13,359	14,382
負債の部合計		3,953,747	4,188,974
(純資産の部)			
資本剰余金		85,500	85,500
資本剰余金		93,688	93,688
資本準備金		63,214	63,214
その他の資本剰余金		30,473	30,473
利益剰余金		14,645	18,459
利益準備金		946	1,365
その他の利益剰余金		13,698	17,094
繰越利益剰余金		13,698	17,094
株主資本合計		193,833	197,647
その他有価証券評価差額金		82,081	86,022
評価・換算差額等合計		82,081	86,022
純資産の部合計		275,915	283,670
負債及び純資産の部合計		4,229,662	4,472,645

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	
	2018年度 第3四半期累計期間 〔2018年4月1日から 2018年12月31日まで〕	2019年度 第3四半期累計期間 〔2019年4月1日から 2019年12月31日まで〕
	金額	金額
経常収益	423,812	436,155
保険料等収入	379,011	393,177
（うち保険料）	（ 368,303 ）	（ 382,891 ）
資産運用収益	42,565	39,751
（うち利息及び配当金等収入）	（ 33,849 ）	（ 35,505 ）
（うち有価証券売却益）	（ 8,712 ）	（ 3,988 ）
（うち金融派生商品収益）	（ - ）	（ 230 ）
その他経常収益	2,235	3,225
（うち支払備金戻入額）	（ 371 ）	（ 1,567 ）
経常費用	409,885	421,299
保険金等支払金	164,160	175,482
（うち保険金）	（ 30,961 ）	（ 34,244 ）
（うち年金）	（ 13,891 ）	（ 14,443 ）
（うち給付金）	（ 15,350 ）	（ 22,058 ）
（うち解約返戻金）	（ 91,521 ）	（ 89,863 ）
（うちその他返戻金）	（ 2,753 ）	（ 3,075 ）
責任準備金等繰入額	168,887	171,173
責任準備金繰入額	168,887	171,173
契約者配当金積立利息繰入額	0	0
資産運用費用	5,733	1,127
（うち有価証券売却損）	（ 4,706 ）	（ 1,098 ）
（うち金融派生商品費用）	（ 1,002 ）	（ - ）
事業費	61,114	60,780
その他経常費用	9,988	12,736
経常利益	13,926	14,856
特別利益	0	0
固定資産等処分益	0	0
特別損失	849	813
固定資産等処分損	196	11
価格変動準備金繰入額	653	802
契約者配当準備金繰入額	4,322	4,624
税引前四半期純利益	8,754	9,418
法人税等	2,228	2,458
四半期純利益	6,526	6,959

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

2019年度第3四半期会計期間末

1. 四半期特有の会計処理

税金費用の計算

税金費用については、主として、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない差異の金額が重要な場合にはその金額を加減した上で法定実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、22,444百万円であります。

3. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

イ. 当期首現在高	9,780百万円
ロ. 当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	3,794百万円
ハ. 利息による増加等	0百万円
ニ. 契約者配当準備金繰入額	4,624百万円
ホ. 当第3四半期会計期間末現在高	10,610百万円

4. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年5月17日 取締役会	普通株式	1,165	393円75銭	2019年3月31日	2019年5月27日
2019年11月14日 取締役会	普通株式	927	313円46銭	—	2019年11月22日

5. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

(四半期損益計算書関係)

2019年度第3四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純利益は、2,351円24銭であります。算定上の基礎である四半期純利益及び普通株式に係る四半期純利益はともに6,959百万円、普通株式の期中平均株式数は2,960千株であります。

2. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位：百万円)

	2018年度 第3四半期累計期間	2019年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	12,697	12,770
キャピタル収益	8,713	4,222
金銭の信託運用益	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	8,712	3,988
金融派生商品収益	-	230
為替差益	-	-
その他キャピタル収益	1	3
キャピタル費用	5,730	1,101
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	4,706	1,098
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	1,002	-
為替差損	4	3
その他キャピタル費用	16	-
キャピタル損益 B	2,983	3,120
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	15,680	15,891
臨時収益	-	-
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	-
個別貸倒引当金戻入額	-	-
その他臨時収益	-	-
臨時費用	1,754	1,035
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	1,750	1,033
個別貸倒引当金繰入額	3	1
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	△ 1,754	△ 1,035
経常利益 A+B+C	13,926	14,856

(注)

1. 基礎利益には、次の金額が含まれています。

	2018年度 第3四半期累計期間	2019年度 第3四半期累計期間
外貨建保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	16	△ 3
マーケット・ヴァリュエーション・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	△ 1	△ 0

2. その他キャピタル収益には、次の金額が含まれています。

	2018年度 第3四半期累計期間	2019年度 第3四半期累計期間
外貨建保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	-	3
マーケット・ヴァリュエーション・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	1	0

3. その他キャピタル費用には、次の金額が含まれています。

	2018年度 第3四半期累計期間	2019年度 第3四半期累計期間
外貨建保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	16	-
マーケット・ヴァリュエーション・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	-	-

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2018年度末	2019年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	505,779	525,253
資本金等	192,668	196,390
価格変動準備金	7,799	8,601
危険準備金	35,067	38,608
一般貸倒引当金	22	7
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合は100%)	102,601	107,528
土地の含み損益×85%(マイナスの場合は100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	162,392	167,766
負債性資本調達手段等	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
持込資本金等	-	-
控除項目	-	-
その他	5,227	6,349
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	60,145	67,871
保険リスク相当額 R_1	18,220	18,325
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	12,950	16,290
予定利率リスク相当額 R_2	3,136	3,204
最低保証リスク相当額 R_7	-	-
資産運用リスク相当額 R_3	46,405	53,052
経営管理リスク相当額 R_4	1,614	1,817
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,681.8%	1,547.7%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

<参考>実質資産負債差額

(単位：百万円)

項 目	2018年度末	2019年度 第3四半期 会計期間末
資産の部に計上されるべき金額の合計額 (1)	4,516,507	4,784,342
負債の部に計上されるべき金額の合計額を基礎として計算した金額 (2)	3,716,123	3,940,843
実質資産負債差額 (1) - (2) = (3)	800,383	843,499

(注) 1. 実質資産負債差額は、保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令第3条および平成11年金融監督庁・大蔵省告示第2号の規定に基づき算出しています。
2. 保険会社向けの総合的な監督指針Ⅱ-2-2-6に基づき、実質資産負債差額から満期保有目的の債券および責任準備金対応債券に係る時価評価額と帳簿価額との差額を控除した額は以下の通りです。

2018年度末：513,539百万円、2019年度第3四半期会計期間末：531,802百万円

7. 特別勘定の状況

該当する事項はありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当する事項はありません。

以 上